

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時 令和4年6月13日(月)
 9:40～11:35
 場 所 忌部小学校6年教室
 指導者 埋蔵文化財センター柳浦先生
 学級担任

1. 主題 勾玉の歴史と勾玉づくり体験

2. ねらい

- ・勾玉づくり体験を通して、古代の人々の生活や文化への理解を深める。
- ・忌部では、勾玉づくりが盛んだったことを知り、歴史学習に対する学習意欲を高めるとともに、ふるさとを愛する心を育てる。

3. 展開

時刻	学習内容	教師の支援等	準備物
9:40	はじめの会(担任)	・講師の紹介をする。 ・内容や狙いを確認する。	【学校】 ・カメラ ・投影機器
9:45	座学(講師) ・勾玉の歴史を知る。 ・実際に古代の勾玉などを観察する。 ・勾玉づくりの説明を聞く。	・関心をもって説明を聞いたり、観察できるように声かけをする。	【埋蔵センター】 ・パワーポイント ・遺物
10:15	勾玉づくり	・勾玉づくりの助言をする。	【埋蔵センター】 ・玉制作キット 【学校】 ・ブルーシート ・軍手
11:25	終わりの会(担任) ・質問、感想 ・アンケートの記入 ・講師の先生のお話		